

## 毎日、朝礼があります。

埼玉親善大使レポート No.2 2023.9.22

日本語パートナーズ タイ 11期 トラート県/サトリープラサートシン校 関戸成文

私の派遣校では、毎日、朝礼があります。

国歌斉唱とともに国旗掲揚、読経、黙想、そして、「仏教徒の守るべき五戒」を斉唱します。その後、生徒は座ることが許され、先生からの話や連絡事項を聞きます。



晴れた日は、屋根付きのホールや体育館に集まりますが、日差しが差し込むため、日陰となるホール廻りの路上も使います。

雨の日は、廊下または教室から、国旗に向かって立ち、または座って参加します。

読経と「仏教徒の守るべき五戒」の斉唱を行うところ、敬虔な仏教徒の国であることを強く感じます。

ちなみに、「五戒」は、1.動物を殺めてはいけない（不殺生）、2.泥棒になってはいけない（不偷盗）、3.結婚した人を愛してはいけない（不邪淫）、4.嘘をついてはいけない（不妄語）、5.お酒を飲んではいけない（不飲酒）です。私、初めて知りました。



遅刻をした生徒は、校門の周りで朝礼に参加することになります。

朝礼の後はホームルームです。朝礼会場でそのまま、路上に座って、整列して、教室に戻ってなどなど、クラスによって行う場所などが異なります。担任の先生のスタイルや考え方によるものと思います。

その後、授業が始まります。

次ページのタイムスケジュール、日本の学校のものとは比べて違和感を持つと思います。



学校のタイムスケジュール	
朝礼とホームルーム	8:00 ~ 8:30
1時限	8:30 ~ 9:20
2時限	9:20 ~ 10:10
3時限	10:10 ~ 11:00
4時限	11:00 ~ 11:50
5時限	11:50 ~ 12:40
6時限	12:40 ~ 13:30
7時限	13:30 ~ 14:20
8時限	14:20 ~ 15:10
9時限	15:10 ~ 16:00
下校またはサークル活動等	16:00 ~

※教職員は、16:30までが拘束時間。

各時限間の休み時間と昼休みがありません。すべての時限が繋がって9時限まであります。でも、9時限までみっちり授業が詰まっているわけではありません。空いている時限は、運動したり、昼寝したり、テレビ見たり、それぞれに過ごしています。また、この空き時限に、昼食も取ります。

時限間の休み時間がないので、時間ぴったりに授業が始まることは、まずありません。前の授業が終わって移動、前の授業が食込む、トイレに行くなどなどで、20分も遅れることもあります。でも、マイペンライ精神、そして、微笑みの国です。「大丈夫、問題ない」で、怒らず、笑顔です。

当初は、そんなルーズなことを許せないと感じる日本人でしたが、だんだん心穏やかに微笑むことができる様になりました。

また、先生の服装の曜日ごとの決まりがあります。



- 月曜日：公務員の制服または黄色の服。
- 火曜日：トレーニングウェア、運動のできる服装。
- 水曜日：ボーイスカウトや軍事訓練など活動に即した服装。
- 木曜日：自由な服装。
- 金曜日：タイの服。

そして、生徒の服装も、日々の活動や授業によって毎日変わります。



こんな日々のルーチンや服装のちょっとしたことが日本の学校とは異なり、とても楽しく興味深いものです。